

日本の古典

# 雅楽

源氏物語初版千年

— 光源氏の歌舞ひ —

「源氏物語」は、音楽小説と言ってもいいほど全編に音楽が奏でられています。神々へ捧げる宮中での「御神楽（みかぐら）」、光源氏や貴公子貴女たちが楽しんだ「御遊（おんあそび）」。

その二つの音楽を聴き比べていただきます。「神々楽伎座」という小編成の雅楽でその和琴（わごん）の音色や渡来もの以前の民謡にルーツを持つ歌もので平安室内楽をお楽しみください。

2021.2/13 [土] 14:00開演 (13:30開場)

サラマンカホール (岐阜市藪田南 5-14-53)

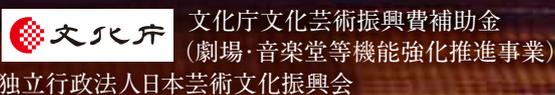
全自由席 5,000円 [サラマンカメイト:4,500円] 学生 (30歳まで):2,500円

演目 第1部 御神楽  
第2部 御遊び「青海波」ほか

出演 笙:東野珠実  
神々楽伎座 (ささらぎざ)

セット券 「日本の古典」1/30「サラマンカ能」・2/13「雅楽」  
9,000円 [サラマンカメイト:8,100円]

\*未就学児の入場はご遠慮ください。  
\*セット券・学生券・車いす席はサラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。  
\*マスク着用、手指の消毒、検温、人と人との距離の確保など新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

主催:サラマンカホール 写真提供:仙台大崎八幡宮  
助成: 

サラマンカメイト 一般同時発売 2020.9/3 (木) \*窓口 9:00~  
電話・インターネット 10:00~

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター  
058-277-1110 [9:00~21:30]

チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール

検索





# 源氏物語初版千年 「この源氏の物語 一の巻よりしてみな見せたまへ と心のうちにいのる」—更級日記

菅原孝標女(すがわたかすえのむすめ)は「源氏物語全巻を読みたい」という切なる願いを日記に記しています。そして彼女が十四歳になり、常陸の国から京へ戻ったとき、彼女の元に五十四帖全巻が入った箱が届けられました。寛仁五年(1021年)、紫式部が筆を起してから十三年たっていました。それから千年。いま「源氏物語」で奏でられた雅楽と「源氏物語」を受け継いだ能を通して、遙かな時代をふりかえってみます。



とうの たまみ  
**東野 珠実**(笙演奏家・作曲家)

国立音楽大学でヨーロッパ音楽の先端教育を受けつつ、アジア音楽の源流に惹かれ雅楽奏者の道へ。笙の呼吸を基に描き出す音楽、その音色の計り知れない魅力を科学や技術に照らし、いにしへの音を現代の創造に結びつけるとくみを続けている。笙奏者として、国立劇場、ウィーン楽友協会、カーネギーホールをはじめとする国内外の主要ホール公演を主体としつつ、東大寺、泉涌寺、清水寺、明治神宮、白山比咩神社、鶴岡八幡宮、建長寺等日本を代表する寺社で奏楽。また、Yo-Yo MA、坂本龍一、今藤政太郎、梅若六郎、山下洋輔、田中泯らに招聘され、古代楽器からコンピュータまでを駆使して、ジャンルを越えた様々なプロジェクトに携わる。ソロ活動の他、伶楽舎(雅楽演奏団体)所属し、古典や正倉院復元楽器、現代音楽の作曲・演奏を行う。平成30年度より国立劇場雅楽声楽専門委員を拝命。国立音楽大学作曲学科首席卒業・有馬賞。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科修士・義塾長賞。ISCM(International Society of Contemporary Music)、ICMC(International Computer Music Conference)、国立劇場作曲コンクール第一位、文化庁舞台芸術創作奨励特別賞、日本文化芸術奨励賞等国内外にて入賞・受賞。「星篋プロジェクト」、「Breathing Media Arts」、「From the Eurasian Edge」を主宰。

Site: <http://www.shoroom.com> [www.hoshigatami.com](http://www.hoshigatami.com)

## ■代表作

雅楽のための「星篋(ほしがたみ)」、国立劇場委嘱「月香楽」、JAXA宇宙文化プロジェクト「飛天」、東京国際フォーラム開館記念創作ミュージカル「モモ」、雅楽童話「ききみみずきん」、正倉院復元楽器のための「鳥獣戯楽」、石川県白山市立白嶺小中学校校歌「水と光と大地」、浄土真宗本願寺派伝灯奉告法要音楽創作等。

## ■録音

「祝賀の雅楽」、「陰陽師」、「Breathing Media 調子〜」雅楽古典曲笙調子全曲録音(坂本龍一プロデュース/平成23年度文化庁芸術祭参加作品)、John Cage「Two3,Two4」世界初全曲録音ほか。



ささらぎざ  
**神々楽伎座**

管弦・舞楽とともに雅楽の一角を成す「御神楽(みかぐら)は、古代の祭祀をルーツとし、平安時代から堂上公卿と伶人によって非公開で行われてきた日本固有の歌舞です。明治維新のち、御神楽伝習が解放され、近年では、神社や劇場、テレビ放映などを通じて、その音楽性と芸術性に触れることができるようになりました。

「神々楽伎座(ささらぎざ)は、長らく宮内庁楽部に在籍し、雅楽演奏団体伶楽舎の創始者である故・芝 祐祐を座主として、同団体で御神楽の歌唱と演奏研究を続けるメンバーにより構成され、平成十四年気比神宮御鎮座千三百年式年大祭、平成二十九年Matsuri The History in Tochigiなどで上演しております。

## 日本の古典講座 各500円

**第1回 10月3日(土) 14:00~16:00**

「源氏物語」のおんなたち〜六条御息所、朧月夜、そして葵

講師:勝典子(日本古典文学研究) 場所:OKBふれあい会館14階 展望レセプションルーム

**第2回 11月7日(土) 14:00~16:00**

能にみる「源氏物語」〜レクチャーと装束付け

講師:玉井博祐(宝生流シテ方) 場所:OKBふれあい会館14階 展望レセプションルーム

**第3回 12月13日(日) 14:00~16:00**

能楽の囃子〜室町時代のオーケストラの響き〜レクチャーとワークショップ

講師:後藤嘉津幸(小鼓)、大野誠(笛)、加藤洋輝(太鼓)、河村裕一郎(太鼓) 場所:サラムカホール

**第4回 1月11日(月祝) 14:00~16:00**

能の所作と舞〜レクチャーとワークショップ

講師:辰巳満次郎(宝生流シテ方) 場所:サラムカホール

**第5回 2月12日(金) 14:00~16:00**

雅楽へのいざない

講師:東野珠実(笙) 神々楽座(ささらぎざ) 場所:サラムカホール

## サラムカメイトのご案内

### 特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付しております。  
 ※年会費2,000円  
 ※入会申込書は、サラムカホール チケットセンターにご用意しています。  
 ※年会費の口座振替もご利用ください。



## 客席のご案内

